

取付説明書

ポータブルHDDナビゲーション

車載用取付キット・12V車用シガーライター接続ケーブル

パーキング接続ケーブル・GPS外部アンテナ

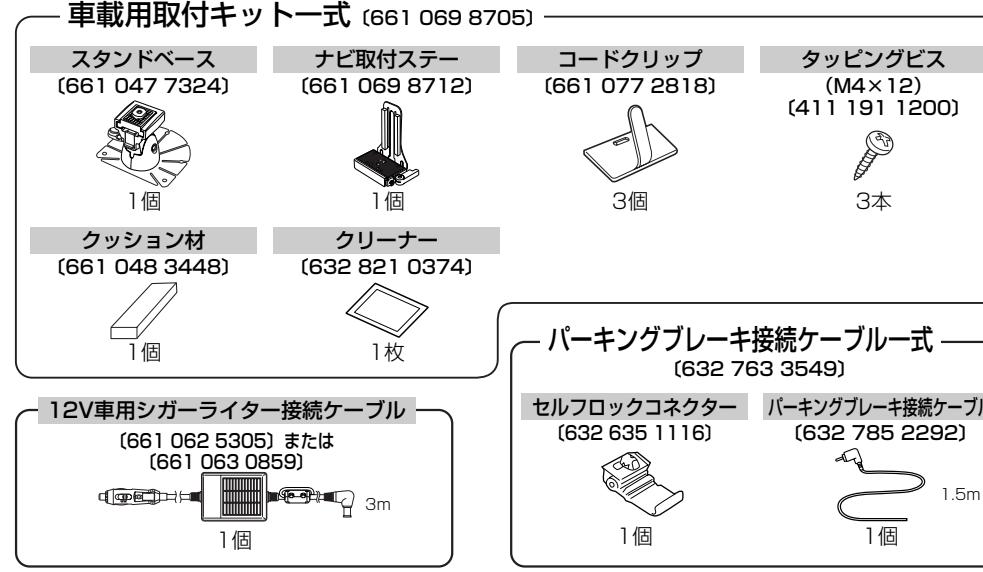
品番 NV-HVC10

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

正しくお使いいただくために、この取付説明書をよくお読みください。

なお、後々のため、この取付説明書は大切に保管してください。

構成品 ()内はサービス部品コードです。



※上記記載の「m」は各部品のおおよその長さを表わしています。また、*印の品番は別売商品の品番です。

取り付けや接続、その他不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。
 ●お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関するご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
 <業務委託の場合>
 ●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。
 個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://www.sanyo.co.jp>をご覧ください。

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL (0088)22-3478 受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）午前9:00～12:00、午後13:00～17:00

■修理に関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

初めてお使いの方へ

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星の電波を受信しないと、現在地の測位ができません。

実際の現在地を表示するには、本機にGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。

現在地の測位をするには

下記にしたがって、GPS衛星電波を受信してください。現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上のGPS受信表示が緑色になり、実際の現在地を表示します。

※GPS受信表示が灰色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。

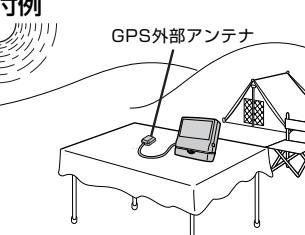
お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。特に建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。

現在地を測位したい場合は、GPS外部アンテナを屋外に出し、電波を受信してください。

■本機を車載以外で使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。

このとき、GPS外部アンテナは、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に置きます。



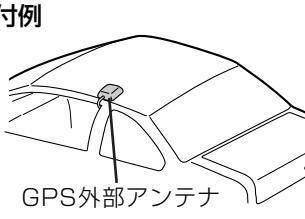
※建物や乗り物の中などでは、屋根などの障害物にGPS衛星からの電波がさえぎられて、現在地の測位ができませんのでご注意ください。

※ナビ本体とGPS外部アンテナの干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用頂くことをおすすめします。

■本機を車載用として使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。

このとき、GPS外部アンテナは、車外またはダッシュボード最前部など、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けます。



*車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。(車内の場合は付属のGPSアンテナ取付板が必要です。)

※車への取り付けについては、「GPS外部アンテナの取り付けかた」をご覧ください。

三洋電機株式会社

鳥取三洋電機株式会社
マルチメディアビジネスユニット

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7丁目101

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan

2RR6P12A19800A

安全上のご注意 ご使用の前に、この「安全上のご注意」「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険がある内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容であることを示しています。

禁止 この記号はしてはいけないことを表しています。

指示 この記号はしなければならないことを示しています。

警告 ■自動車などの運転中は液晶テレビの画面を絶対に見ないでください。交通事故の原因になります。

 ■運転者の視界を妨げる場所へは絶対に取り付けないでください。交通事故の原因になります。

注意 不安定な場所(傾いた場所・きわだった曲面など)には取り付けないでください。落ちたり、傾いたりしてけば、事故の原因になります。

警告 運転操作(ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの操作)を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。

注意 スタンドベースの取り付けは安全のためしっかりと固定できる場所へ貼り付けてください。また、ダッシュボードの材質によって(PP:ポリプロピレン製など)は両面テープだけでは強い接着力が得られないで、付属のタッピングビス3本を使用してしっかりと固定してください。
 ※この場合は、ダッシュボードに穴があきますのでご注意ください。
 (※取り付ける面がきわだった曲面の場合は接着面積が小さくなり不安定になるため、取り付けられない場合があります。)

警告 エアバッグ(SRS デュアルエアバッグ、SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグ等)が装着されている車両に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には取り付け、または配線しないでください。万一の作動時に正常な機能を発揮できなくなる危険です。(※取付位置の安全性を考慮し、販売店にご相談の上、取付位置を決めてください。)

注意 直射日光が長時間当たっている場所などは金属部分が高温になり、やけどをする可能性があります。角度調整は、温度が下がってから行なってください。

貼付面の表面が木皮・木製パネル・布張りなどの樹脂製でない場合は表面仕上げを傷める場合がありますので貼り付けできません。

次のような場所には取り付けないでください。

●運転や乗降の妨げになる場所 ●乗乗者の安全を損なう場所
 ●雨がふきこんだり、水がかかる場所(アンテナを除く)
 ●振動の激しい場所、不安定な場所 ●ヒーターの熱風などが当たる場所

スタンドベースをダッシュボードからはがす場合は、ゆっくりと、慎重にはがしてください。強力な接着テープを使用しているため、無理にはがすと貼付面の表面仕上げを傷める原因となることがあります。

使用上のご注意 取り付けるにあたって

■気温が低い(20度以下)場合は両面テープの接着力が低くなります。
 車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。

■取付場所の汚れは付属のクリーナーできれいに拭き取り、乾燥してから貼り付けてください。

■両面テープは一度はがすと再度接着することはできません。

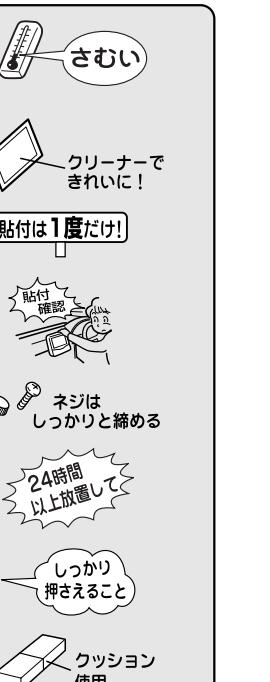
■取付後は定期的に貼付状態を確認してください。

■スタンド各部の固定ネジはしっかりと締めつけてください。

■スタンドベース貼付後、すぐにナビゲーションを取り付けてください。かならず、未装着状態で24時間以上放置してください。

■スタンドベース取付後は接着面全体をしっかりと押さえつけてください。

■付属のクッションはナビゲーションの振動、ブレを抑えるため、説明書にしたがってかならず使用してください。



パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには

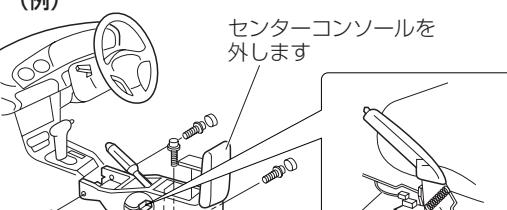
走行中(運転中)の操作は、前方不注意となり、大変危険です。本機では、お客様の安全を守るために、走行中の操作を制限しています。走行中か停車中かを判断するため、パーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。

パーキングブレーキ信号ラインの位置

車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げのカーディーラーにご相談ください。

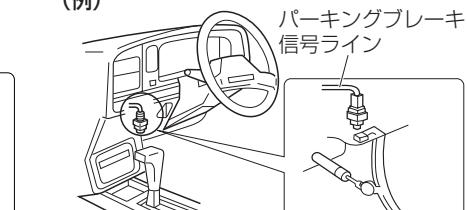
●パーキングブレーキがハンドブレーキの場合

(例)

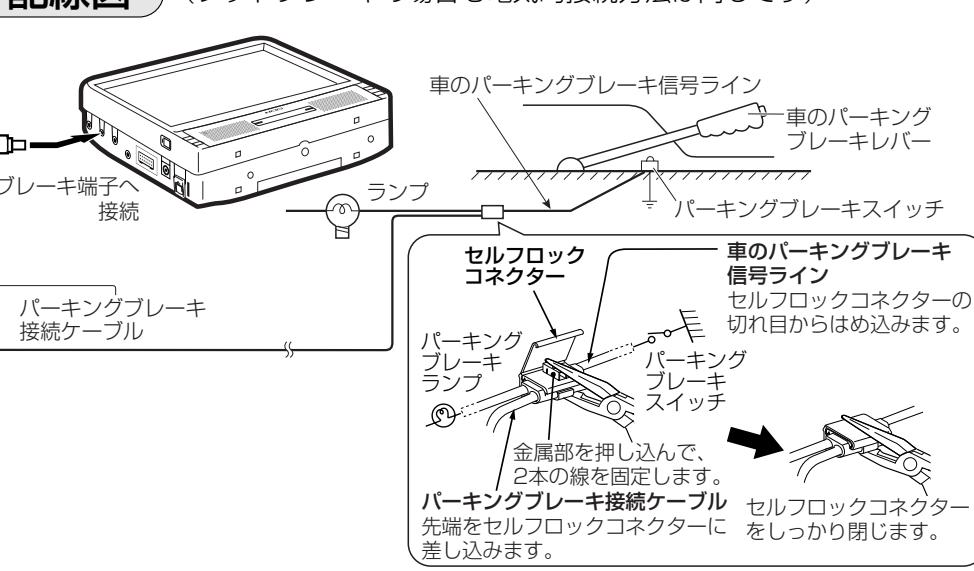


●パーキングブレーキがフットブレーキの場合

(例)



配線図 (フットブレーキの場合も電気的接続方法は同じです)



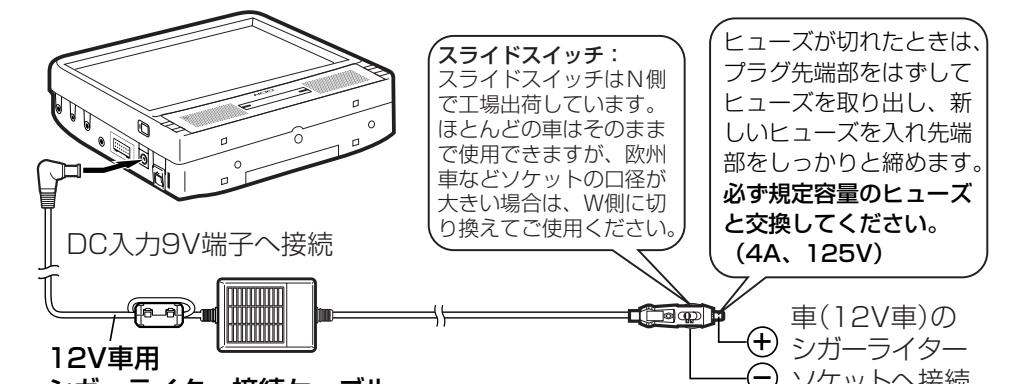
△警告 パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、パーキングブレーキを引いて、エンジンを切って行ってください。車が動いて、事故の原因になります。

操作や機能の制限について 走行中は安全のため次の表のように、操作や機能が制限されます。

主な操作・機能	走行中	停車中 ^{*2}
メニュー(ナビゲーション)	△ ^{*1}	○
クイックメニュー(ナビゲーション)	△ ^{*1}	○
スクロール(ナビゲーション)	△ (地図をタッチするたびに) (一定量だけ移動します。)	○
CD	○	○
DVDビデオ	△ ^{*3} (映像が出ず音声のみ)	○
テレビ(ビデオ)画面	△ ^{*3} (映像が出ず音声のみ)	○

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないで、テレビ、ビデオ、DVDを見たり、メニューの操作をすることはできません。
- パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、VICSの機能が使えません。
- 車のパーキングブレーキ信号ラインが細い場合、接続が不十分になり正しく動作しないことがあります。
- 取り付けと接続が終わったら、ブレーキランプやバックランプ、ホーン、ウインカーなどの電装品が正しく動作するか確認してください。

12V車用シガーライター接続ケーブルを接続するには



△注意 本機を接続すると、シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費されます。エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら、必ず、車のシガーライターソケットから、12V車用シガーライター接続ケーブルを外してください。長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

ヒューズが切れたときは、スライドスイッチはN側で工場出荷しています。ほとんどの車はそのまま使用できますが、欧州車などソケットの口径が大きい場合は、W側に切り換えてご使用ください。(4A、125V)

本体の取り付けかた

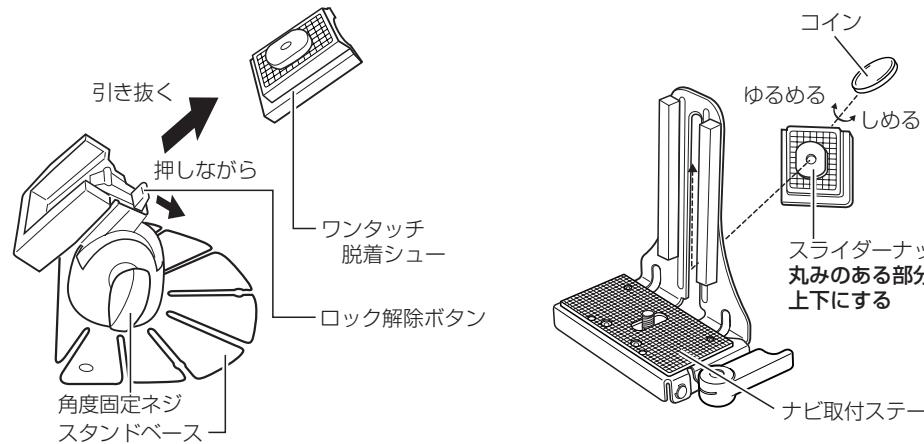
取付作業前の準備

- 気温が低い(20度以下)場合は両面テープの初期接着力が弱まります。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- スタンドベース貼付場所は必ず付属のクリーナーで貼付面をきれいに拭き取り、完全に乾燥してから貼り付けてください。車によってはクリーナーでダッシュボードが白くなる場合があります。十分確認してからご使用ください。また、目に見えにくいレザーワックス等の表面保護材が塗布されている場合があり、両面テープの接着力が著しく低下し、落下の原因となるおそれがあります。
- スタンドベースの両面テープは一度はがすと再度接着することはできませんのでご注意ください。

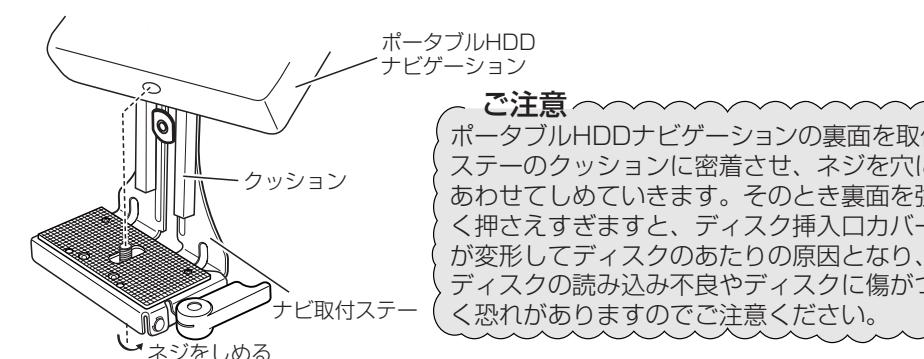
1 スタンドを組み立てる

・前後左右の角度と上下位置を調整できます。

1. 角度固定ネジをゆるめ、ロック解除ボタンを下に押しながらワンタッチ脱着シューをはずす。
2. ネジをゆるめて、スライダーナットをナビ取付ステー中央のみぞに通した後、ネジをしめて固定する。

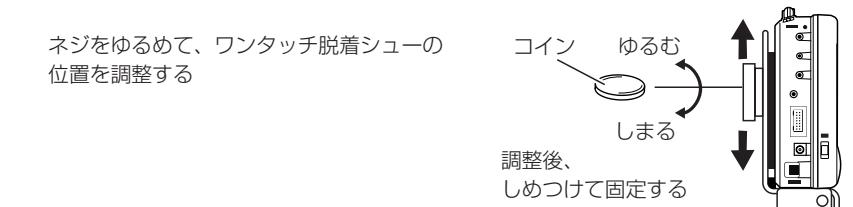


3. ナビ取付ステーをポータブルHDDナビゲーションに取り付ける。

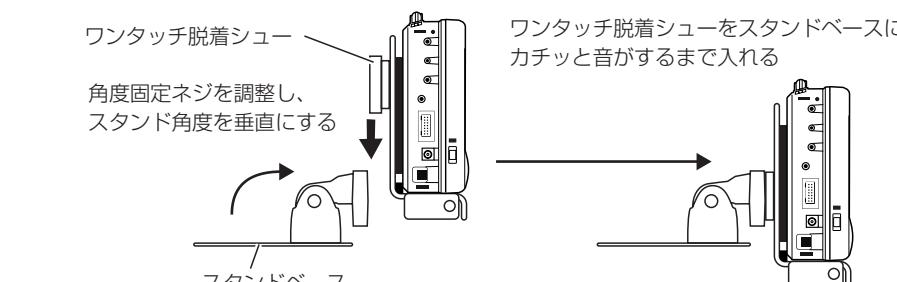


4. 上下位置および角度を調整する。

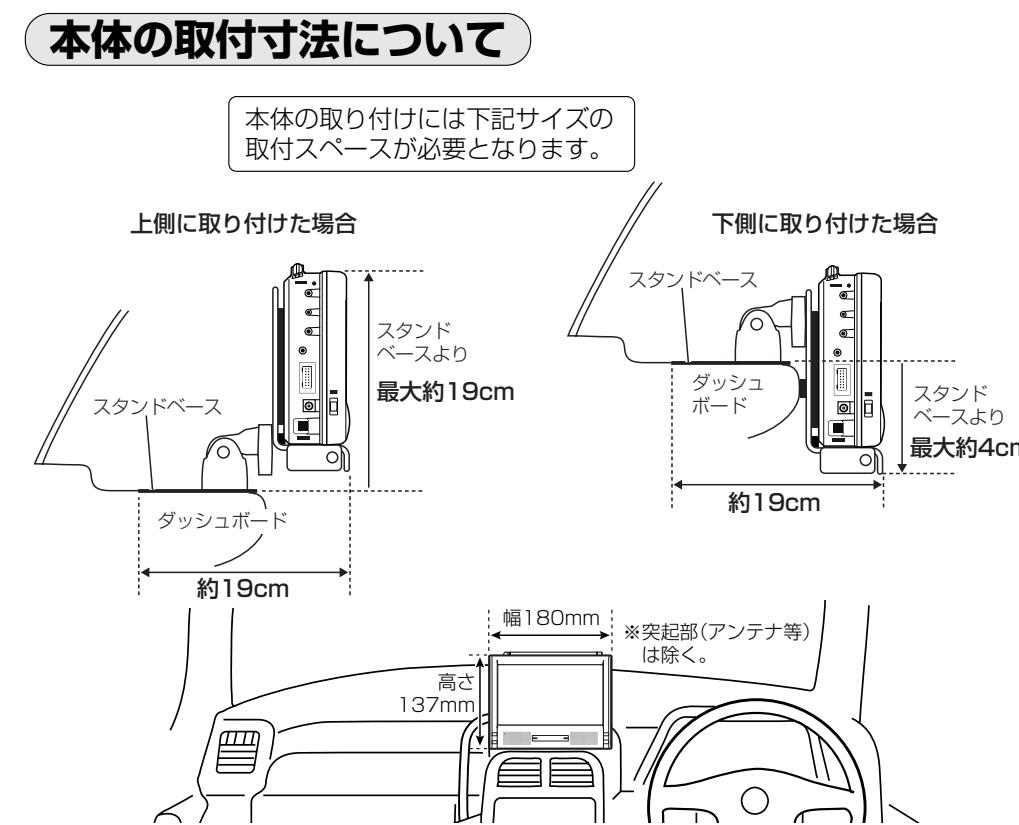
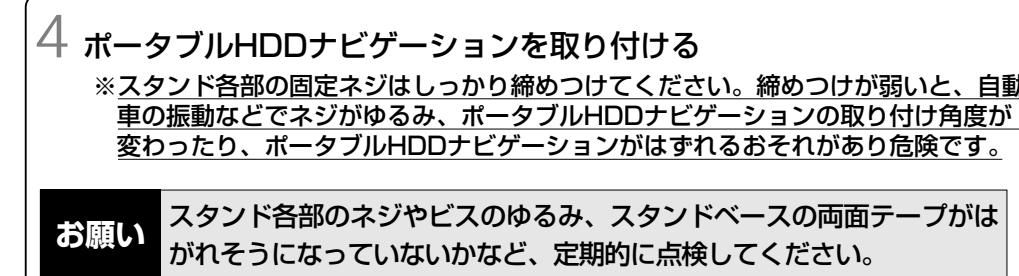
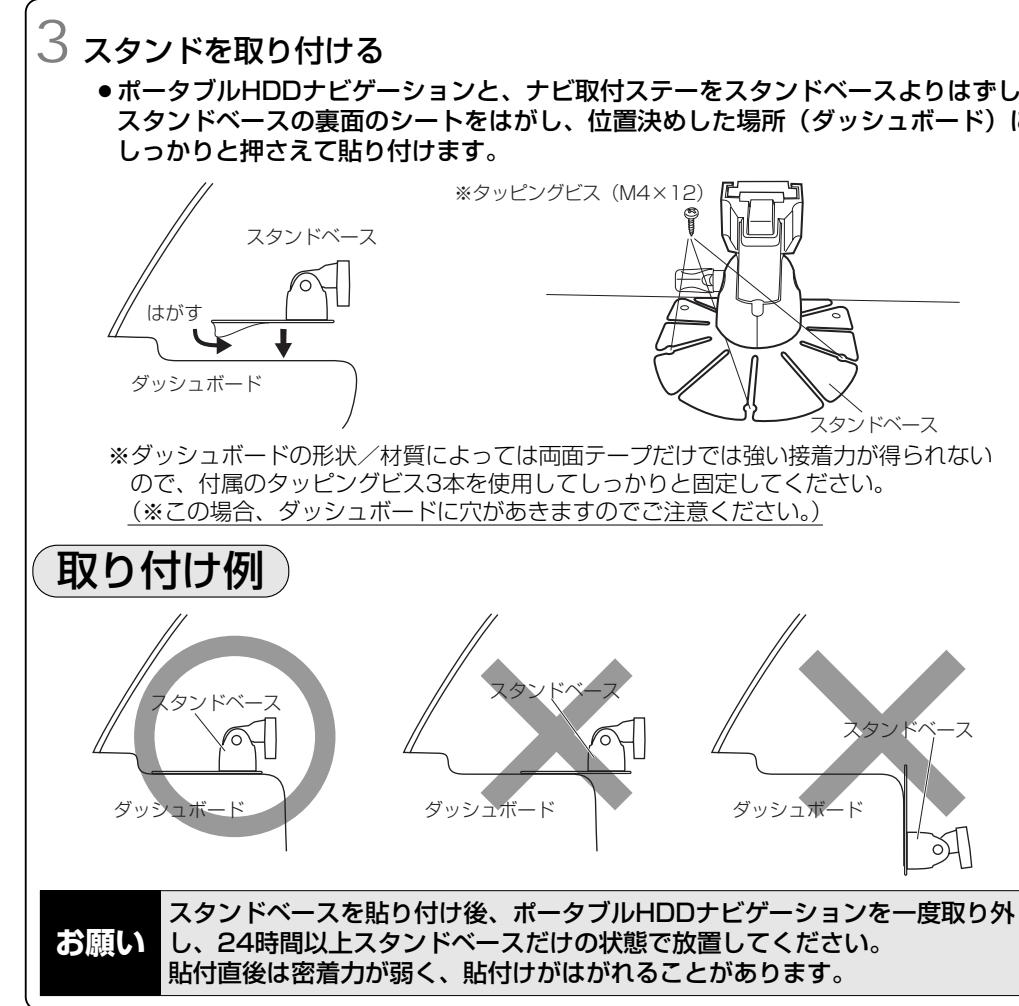
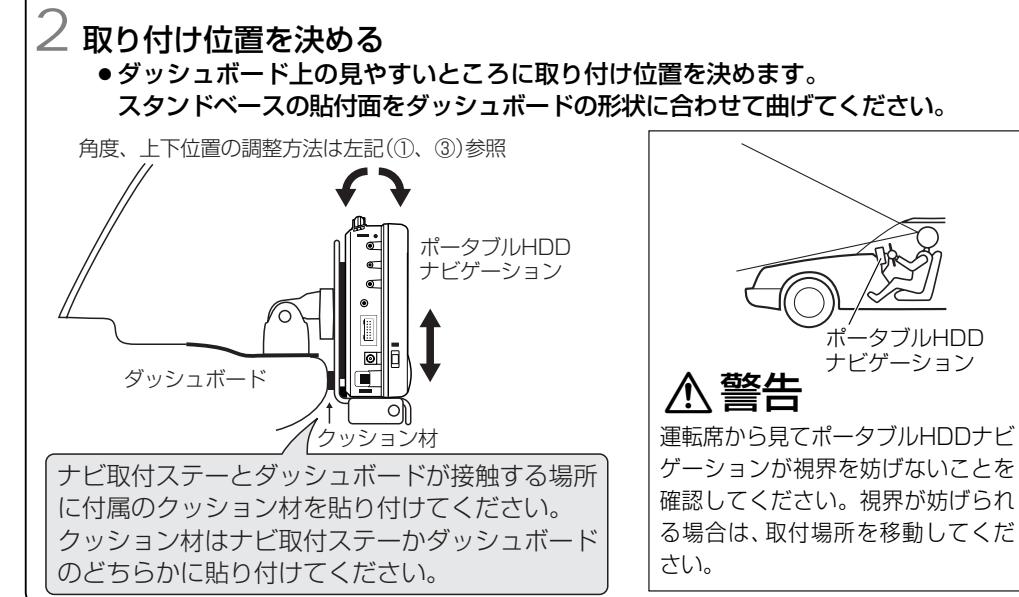
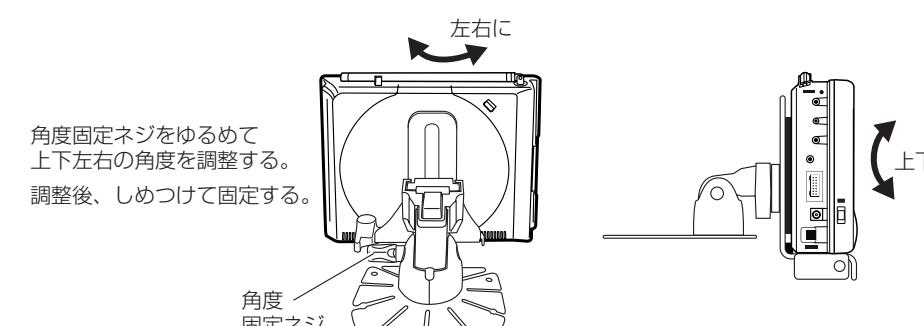
① 上下位置を調整する。



② スタンドベースに装着する。



③ 角度を調整する。

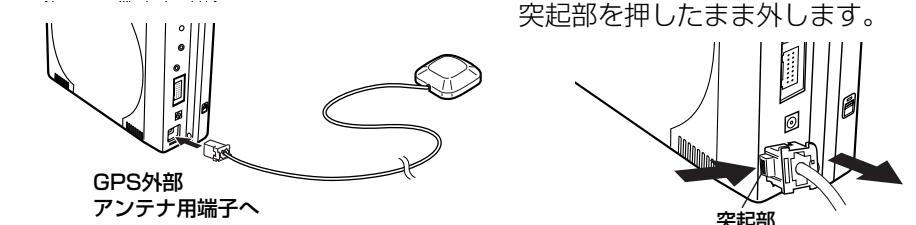


GPS外部アンテナの取り付けかた

1 ポータブルHDDナビゲーションに接続する

本機をナビゲーションとしてお使いの場合は必ず、付属のGPS外部アンテナを接続してください。GPS外部アンテナを接続しないと、現在地の地点を測位することができません。

取り付けかた



2 車体へ取り付ける

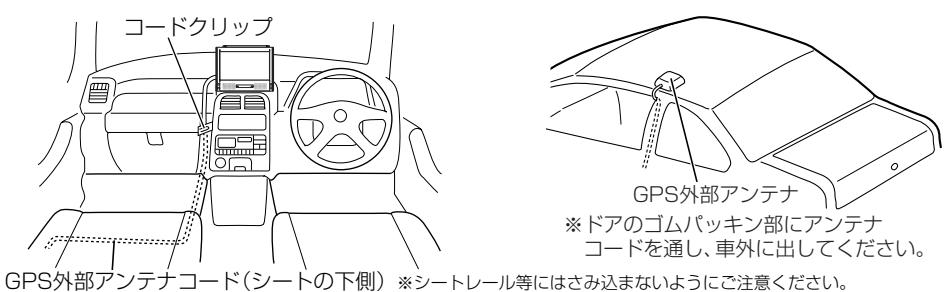
車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。

車のボディによって電波をさえぎらない場所(車外またはダッシュボード最前部)に水平に取り付けてください。

※しっかりと取り付けるために、必ず車体の平らな面に取り付けてください。

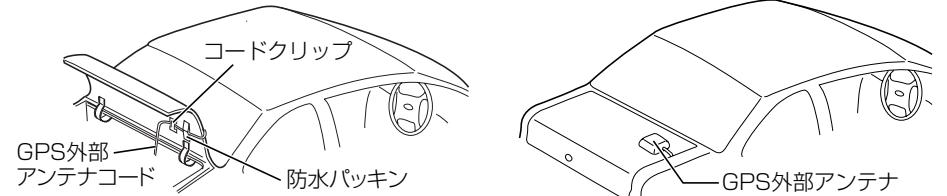
助手席側から引き出す場合(取付例)

- ・車内を記録し、助手席側より引き出します。
- ・必要に応じてコードクリップで固定します。
- ・GPS外部アンテナを車体の平らな金属部分に水平に取り付けます。



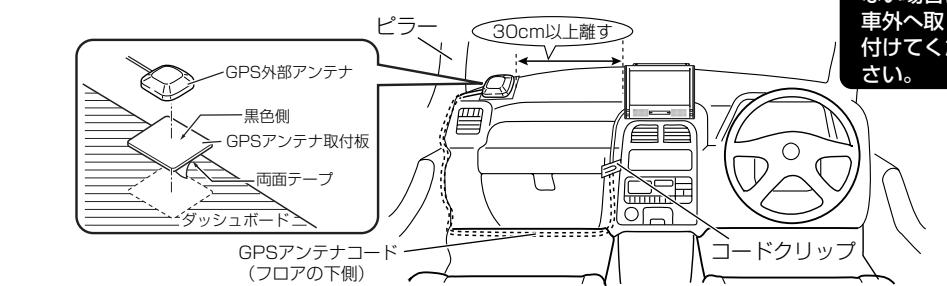
トランクルームから引き出す場合(取付例)

- ・車内を記録し、トランクルームより引き出します。
- ・防水パッキンにアンテナコードを通して、車両の防水ゴムと当たる場所に貼り付けます。
- ・必要に応じてコードクリップで固定します。
- ・GPS外部アンテナを車体の平らな金属部分に水平に取り付けます。



車内に取り付ける場合(取付例)

- ・車内を記録し、必要に応じてコードクリップで固定します。
- ・GPS外部アンテナをダッシュボードの平らな部分に水平に取り付けます。



△警告

※エアバッグ(SRS デュアルエアバッグ、SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグ等メーカーにより名称は異なる。)が装着されている車に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には取り付け、または配線しないでください。(取付位置の安全を考慮し、販売店にご相談の上、取付位置を決めてください。)

ご注意

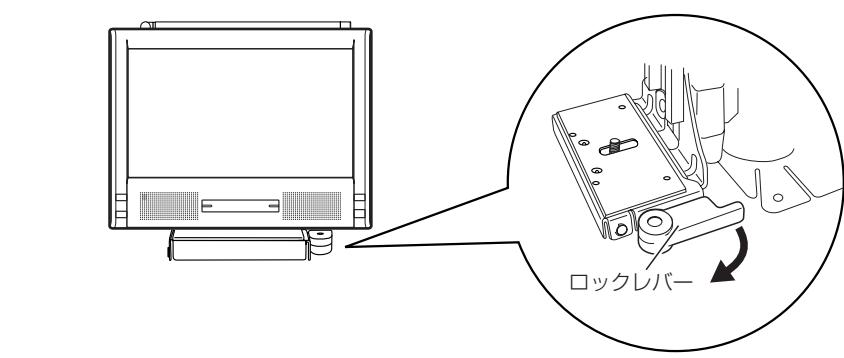
- GPS外部アンテナ及びコードは、テレビやラジオのアンテナ及びコードから離してください。(テレビやラジオの受信妨害の原因となります。)
- 防水パッキン、コードクリップ、GPSアンテナ取付板を貼り付けるときは、貼り付ける場所をきれいに清潔にしてください。(汚れ等が残っていると接着力が低下します。)
- 車体等によりアンテナコードがはさみ込まれないようにご注意ください。
- 電波を安定して受信するために、GPS外部アンテナは車外への取り付けをおおすすめします。
- 車内に取り付ける場合GPSアンテナ取付板を使用せず、GPS外部アンテナだけでの使用は、おやめください。受信感度が極端に悪化します。(車外に取り付けられる場合は、GPSアンテナ取付板は不要です。)
- GPS外部アンテナを車内ご使用の場合、ナビ本体と外部アンテナの干渉を防ぐため、30cm以上離してのご使用をおおすすめします。
- ダッシュボード最前に取り付ける場合、一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。また、お車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。
- 車内に取り付ける場合ピラーーやワイパーのすぐ近くにアンテナを取り付けると、電波がさえぎられ受信感度が落ちることがあります。

ディスクの交換について

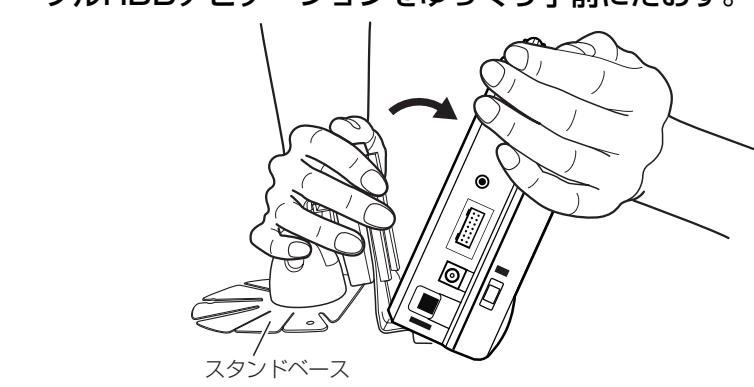
△注意

ディスク交換の際は、ポータブルHDDナビゲーションをしっかり支えて交換してください。ポータブルHDDナビゲーションの重さで取付ステーがダッシュボードからはがれたりポータブルHDDナビゲーションがナビ取付ステーから外れて、ケガや故障の原因となるおそれがあります。

1 ナビ取付ステーのロックレバーを開く



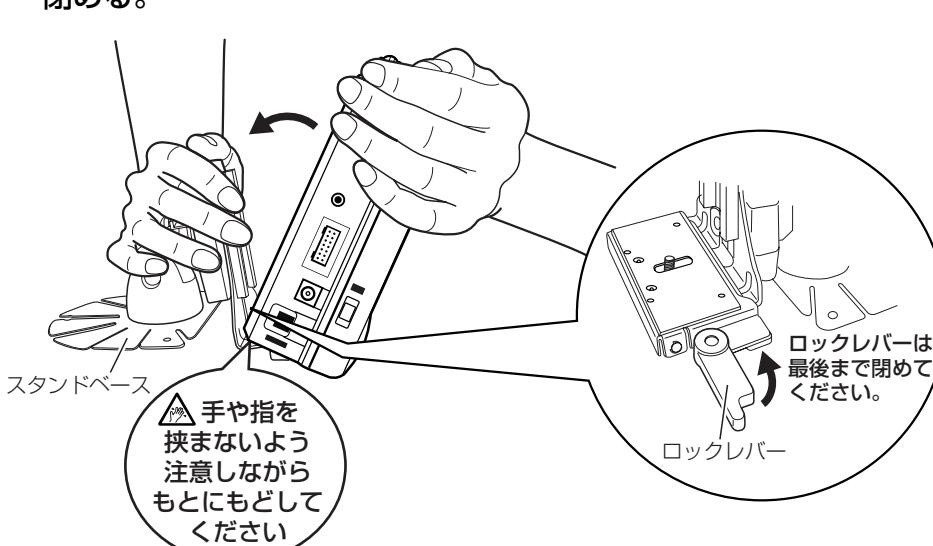
2 スタンドベース、ナビ取付ステーをしっかりとおさえながら、ポータブルHDDナビゲーションをゆっくり手前にたおす。



3 ディスクを交換する。

■ 本編「ディスクを入れる／取り出すには」31、32ページ参照。
※ディスク交換中も必ずポータブルHDDナビゲーションを支えてください。
また、ディスクの印刷面はできるだけさわらず、中心の穴と端をはさむようにして持って交換してください。

4 ポータブルHDDナビゲーションをもとにもどし、ロックレバーを閉める。



△注意

ディスク交換後は必ずロックレバーは閉めてください。
ポータブルHDDナビゲーションの重さでダッシュボードやナビ取付ステーから外れてケガや故障の原因となるおそれがあります。